 　　どうする　気高の未来

**第2号**

～気高地域振興会議だより～

令和６年２月発行

気高地域振興会議を年間８回程度開催していますが、会議内容についてもっと広く皆さんへお知らせするために、第３回から「会議だより」を発行しています。なお、詳しい内容については、鳥取市公式ウェブサイトより気高町総合支所のページをご覧ください。

貝がら節娘

**【第５回気高地域振興会議】令和５年10月13日（金）**

鳥取市新市域振興ビジョン

５つの目標

１　交流のまちづくり

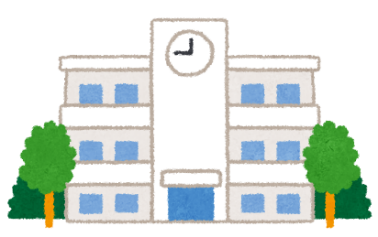
２　新しい風のまちづくり

３　地域産業のまちづくり

４　教育・文化のまちづくり

５　安心・安全のまちづくり

**（**１）気高地域振興会議独自の議題・テーマについて

『４　教育・文化のまちづくり』について、委員提案に基づいて次の項目で意見交換を行いました。

**④子育て・教育の充実について**

**・地域全体で子育てできるような環境を整備していけば子育て世代が住みたいと思う町づくりにつながる。**

**②学校統合について**

**・要望時期を逃したら意味がないので、早目に検討し要望していく。**

**活動、環境はどうなるか。**

**③担い手育成について**

**・子どもの部活動などを地域の人に移行していく担い手の育成を検討していく。**

**①統合新設校の周辺整備（案）の作成**

**・統合新設校のあり方や建設予定地**

**周辺の整備（案）を早めに検討する。**

**教育・文化のまちづくり**

**【第６回気高地域振興会議】令和５年12月４日（月）**

**（1）気高リサイクル・ドリームハウスについて**

市民生活部生活環境課より「気高リサイクル・ドリームハウス」を廃止とすることについて現状と廃止への経緯説明がありました。

**<説明概略＞**

建物は、耐用年数がすでに超過しており、当初はリサイクル利用を目的に補助金をいただき設立された施設で、当時は指導員を置き利用されていた。現在は完全予約制で利用時のみシルバー人材センターに管理していただいている。

平成２７年頃から利用状況が年々減少し、ＰＲもしてきたが利用者が増えなかった。利用の内容も木工がメインとなり、本来の利用目的と異なってきているので**、**リサイクルをするための施設を閉鎖し、利用を中止とさせていただきたい。

今後の施設の利用については、ご意見やアイデアをいただきながら関係部署と検討していきます。

**裏面へ**

**「委員の意見」**

・今後も利用するにはトイレ、エアコンなど環境整備が必要。

・物品もそろっており、旧市や町外からも利用されている素晴らしい施設なので利活用を希望する。

・施設を有効活用するアイデアを持ち寄れば、利活用できるのではないか。

　・跡地利用も含め、ＳＤＧｓの視点で考え、別の利用はできないか活性化のために考えてはどうか。　他

**（２）気高地域振興会議独自の議題・テーマについて**

『５　安心・安全のまちづくり』について、委員提案に基づいて次の項目で意見交換を行いました。「町内の防災訓練、防災活動の取り組み状況」「避難行動要支援者の同意状況、支援者状況」「気高町の自治会加入率状況」等の資料を基に対策を話し合いました。たくさんの定額制乗合タクシー実証実験のアンケート他地域の生活交通事例も参考にしました。

**安心・安全のまちづくり**

**①交通関係について**

**・気高循環バスのあり方を再検討し充実を図る。**

**例）小型乗用車もプラスし、朝夕は定期運行、日中は予約制で運行できたら良いと思う。土日、祝日は運行を予約制にする。  
スクールバスとして活用できるように整備していく。**

**・停車場所の名前をわかりやすくする工夫。**

**例）エスマート前、ウェルネス前　等**

**・目立ったバスにして乗車しやすい雰囲気づくり。**

**②防災関係　③まちづくり関係　④各地区の問題点　⑤住環境の整備について**

**・高齢化は進み、核家族は増え自治会への加入者が減少傾向にある。**

**・災害時に情報伝達ができればよいが、要支援者の情報が限られた者しかわからない。**

**・自治会アプリが便利。安否確認もできるので是非取り入れてはどうか。**

**・バス停の**



**⑥選挙投票率の向上について**

**・選挙に対する関心が低下してきていることが心配。率を上げるためにアイデアを出し合い若者にも関心が持てるような取り組ができないだろうか。**





**≪地域の皆さんからのご意見・ご提言があれば事務局までお願いします≫**

問い合わせ先：気高地域振興会議　事務局（気高町総合支所地域振興課内）　☎0857（82）0011

**多様なライフスタイルで暮らせる、「気ぶん☆さい高、ときめきのまち」気高町**